

ポスト5 G 情報通信システム基盤強化研究開発事業

令和7年度補正予算 1,537億円（一部GX 802億円）

商務情報政策局情報産業課


事業の内容	事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）
<p>事業目的</p> <p>第4世代移動通信システム（4G）と比べてより高度な第5世代移動通信システム（5G）は、現在各国で商用サービスが始まっているが、更に超低遅延や多数同時接続といった機能が強化された5G（以下、「ポスト5G」）は、今後、工場や自動車といった多様な産業用途への活用が見込まれており、我が国の競争力の核となり得る技術と期待される。本事業では、ポスト5Gに対応した情報通信システム（以下、「ポスト5G情報通信システム」）の中核となる技術を開発することで、我が国のポスト5G情報通信システムの開発・製造基盤強化を目指す。</p> <p>事業概要</p> <p>ポスト5G情報通信システムや先端半導体等の設計・製造技術等の開発、実証に取り組む。</p> <p>（1）ポスト5G情報通信システムの開発（委託、補助）</p> <p>情報通信ネットワーク全体やそれを構成する要素（ロボティクス分野の生成AIに関する基盤モデル）について、技術開発を支援する。</p> <p>（2）先端半導体等の設計・製造技術等の開発（委託、補助）</p> <p>先端半導体等の利活用促進を目的とした半導体設計・システム設計技術や先端半導体等の製造に不可欠かつ我が国に優位性のある製造装置・部素材等の技術開発を支援する。</p>	<p>事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）</p> <pre>graph LR; A[国] -- "補助(基金)" --> B["国立研究開発法人 新エネルギー・産業 技術総合開発機構 (NEDO) ・ 民間団体等"]; B -- "委託・補助 (1/2, 2/3)" --> C["民間企業・ 研究機関・ 大学等"]</pre>
	<p>成果目標</p> <p>本事業で開発した技術が、将来的に我が国のポスト5G情報通信システムにおいて活用されることを目指す。（開発した技術の実用化率50%以上（累計））</p>

半導体設計・製造基盤整備事業

令和7年度補正予算 988億円

商務情報政策局情報産業課

事業の内容
<p>事業目的</p> <p>AI・半導体におけるイノベーションの加速のためには、最先端半導体の設計、製造（前工程、後工程）のそれぞれにおいて、最先端の環境を民間企業、アカデミア等が活用できる環境整備が必要。</p> <p>現時点で不足している機能を整備することで、AI・半導体を起点とした投資を促進し、将来の我が国の産業競争力の強化を実現する。</p>
<p>事業概要</p> <p>最先端半導体を見据えた設計・製造に関して、民間企業、アカデミア等が活用できる基盤となる環境整備を行う。</p>

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）
 <pre>graph LR; A[国] -- 交付 --> B[国立研究開発法人産業技術総合研究所]</pre>
成果目標
<p>本事業で最先端半導体を見据えた設計・製造に関する基盤整備を実施する。</p>